

葉泳会通信 第2号

発行：千葉大学葉泳会
責任者：理事長 森田恒世

8月18日（土）は西千葉プールへ ～平成13年度総会開催～

平成13年度の葉泳会総会は、8月18日（土）に開催される葉泳会戦の休憩時間を利用し、午後1時から行われることになりました。葉泳会・現役懇親会は、午後6時から西千葉キャンパス内のカフェテリアで行われます。年に1回、顔を合わせる貴重な機会ですので、是非ご参加ください。

議事（予定）

- 1 平成12年度の活動（活動報告、会計報告、会計監査報告）
- 2 役員改選
- 3 平成13年度の活動（活動方針、予算案）
- 4 現役活動報告

12年度総会・葉泳会戦参加記

12年度の総会は、平成12年8月26日（土）午後1時から、西千葉キャンパスプールで盛大に行われました。川口会長は、所用のため残念ながら出席できず、代わりに佐藤副会長が挨拶を行いました。議事内容は①平成11年度活動報告②平成12年度活動方針③現役報告と例年どおりでしたが、すべて出席者全員の拍手で承認されました。総会は約30分間にわたり行われましたが、出席した葉泳会員は、さすがに社会で揉まれてきたためか、現役時代と異なり騒ぐこともなく、プールサイドのベンチに整然と腰掛け、静かに聞き入っていました。（写真は総会時にプールサイドで撮影したもの）

葉泳会戦の方は、卒業間もない若手OB・OGが必死に力を振り絞り善戦したにも関わらず、シニアが足をひっぱり、圧倒的な強さで現役の勝利となりました。

競技を見ていて驚いたことが2つありました。ひとつ目は、現役1年生によるフルエントリーです。大学に来て初めて水泳競技を始めた人は、個人メドレーでバタフライ100メートルを泳ぐのはかなりきついのではないのでしょうか。見ている方は大変おもしろいのですが、ちょっと涙が出てきますね。それでもみんなやり遂げるのはエライ。1年生部員の水泳へのこだわり、上級生の愛情があってこそ可能なことと思いますが、13年度も楽しみにしています。1年生ガンバレ。

もう一つは、最後の全員リレーで、負けたチームのアンカーがフィニッシュの前に裸にされてしまうというもの。要するに、水泳パンツを脱がされてしまうということ。それも、胴上げのおまけ付きで。T田先輩はこういうのが大好きだったけど、ここまでムゴいことはやっていなかったですね。でも、見ている方は実に面白い。やられている人の心境はどうでしょうかね？もっとも、胴上げされる人の手はフリーにされていますので、局部を隠せ事なきを得ていますが、これも、部員間の信頼関係があつてのことでしょう。

夜の懇親会は、学内のカフェテリアを借り、立食形式で行われました。夏休み期間中は施設が休みなのを、マネージャーが交渉して確保できたとのこと。ご苦労様です。懇親会では、現役・OB・OGの近況報告などで盛り上がり、あっという間の2時間でした。昔が懐かしく思い出される人は、必ず西千葉に集合！（鈴木記）



葉泳会通信によせて

千葉大学水泳部主将 久保田英和

暑い日が続く中、一時の涼しさを与えてくれる夕立もいいかなと思う今日この頃いかがお過ごしでしょうか。私達はゴーグル焼け、キャップ焼けを気にしつつも、個々のレベルアップに向け日々練習に励んでおります。

私は水泳を始めて今年で18年目になり、これまでの人生の大部分を水泳と過ごしてきました。正直に言ってここまで続くとは思っていませんでした。そして今でも記録が伸びていることにはとても驚いています。

ここまで水泳が続けられたことも、記録が伸びていることも、単に水泳が好きであるということ以上に、共に練習し、辛い時に声をかけあったり、ベストが出た時に一緒になって喜んでくれる仲間が存在がとても大きいように思います。

水泳を通して知り合った仲間から私は様々なことを学び、人間的に大きく成長することができました。一言では言い表せない程感謝しています。この感謝の気持ちと仲間の大切さを忘れずに、これからも千葉大学水泳部をいいものしていきたいと思ひます。

会員寄稿

○神戸発 2000年9月

1971年卒 中川良子(旧姓上野)

ある夏の日、高1の長男が私の水泳部の時のアルバムを見つけ、しばらくそのアルバムに見入っていました。そして、一言、”これがお母さんの青春なんだね”と。

そう、50歳を過ぎたこの母にも、こんな素敵な青春があったのです。あの頃の私はいっぱい笑い、いっぱい泣いて、そして精いっぱい人を好きになり、キラキラ輝く太陽の下でバチャバチャと泳いでいました。亡くなった父がよくいっていました。

”良子はばかみたいに浮いたり沈んだりしている”と。そして水泳の力もない私が水泳部に入り、毎日プールに通っているのが不思議でおかしかったのでしょう。

中学、高校と水泳部にいたこともない私が、何故大学で水泳部に入ったのか、それは泳ぐのが好きだったからです。幼い頃、家族で海に遊びに行くと、父は私に綱をくり付けたそうです。たいして泳げもしないのに、どんどん沖に向かって泳いでいく私を心配してそうしたようです。

泳ぐことが好きだったおかげで、水泳部に入り、素敵な青春と出会うことが出来ました。あの頃、一緒に過ごした人達に心から感謝します。

そして今、神戸で第二の青春を楽しんでいます。保育園仲間のお母さんたちと会を作り、学習をしたり、遊んで楽しんでいます。

これからも素敵に歳を重ねていきたいと思ひます。

○神戸を離れて1年

～楽しかった単身赴任！今は、...～

1972年卒 中村 元幹

Y2K(コンピュータの西暦2000年問題)も何とか収束し、神戸日本電気ソフトウェア(株)からの復帰の内示を受けたのが、2000年6月26日。業務引継ぎ、呑み屋で知り合った方々との宴会、単

身生活等に終止符を打ち、14年ぶりに本拠地の「東京都・府中市」へ戻ったのが、同年7月10日。(戻ってビックリ。部長格は知っているが、...。俗な表現で「浦島太郎」状態)

上司からの新たな業務内容：OEM営業の説明を受け、一瞬、目が点！！今まで、パソコン・ソフトの開発管理を行ってきた自分に営業。しかもOEM！

(OEM:Original Equipment Manufacturer:相手先ブランドで販売される商品を製造すること。または、製造メーカー) 上司の計らいで、営業経験の全くない自分は、一担当としての業務開始。顧客は松下電器(株)。早速、前任者からの業務を引き継ぎ、目の前が真っ暗。と言うのは、先方への販売価格の提示が2週間も遅れており、毎日、先方からの煽りが入る始末。上司に価格(案)の承認を頂き、8月9日に提示。それから、あつと言う間に上期が終わり、約200万円の利益を上げ、ほっとした瞬間、10月2日に発令を受ける。業務(OEM営業)と勤務場所(府中)は同じだが、上司が替わり、更に、部下が2名の3名体制。しかも予算を持たされ、下期に3名で約1.8億円の売上(上期実績は3名で2千万!)。こうなると、「ソフト開発」、「営業」と業務は異なるが、管理の世界は同じ。個人毎&月毎&顧客毎の計画/予定を立てて、コツコツと顧客に売り歩き、販売実績を積み重ねねばならない。そのへんを上司が察し、仕事やし易い様に12月11日の定期異動で、勤務地が田町(通勤に片道2時間!)へ。

12月下旬、売上実績：45百万、進捗：25%。

年明けに金額の大きな商談があり、仕事仲間と喜び、正月を迎える。...。そして、3月末の実績：2.5億、予算比：140%。この数字から上司が色気を出し、海外ビジネスを含め「継続的なOEM販売業務」を真剣に考え、体制を変更。国内対応は費用が少ない若手、海外は英語ができる人材と。その為、2001年4月2日の発令で自分は別な業務へ。

今、やっと、会社で気の休まる時間を過ごしております。ただ、妥当な時間に帰宅せねばならないと言うキツイ条件下ですが...

○近況報告

1973年卒 小笠原修司

まずは、私を知らない後輩諸君に自己紹介をしておきます。

私は昭和47年卒業ですが、大学に入るまであまり水泳には縁もなく、当水泳部でもたいした活躍はできませんでした。最近送られてくる活動報告の中の歴代記録を紐解いてみても、名前は全然出てきません、従って活動報告は、あまり紐解かないように。どちらかというと陸トレの方が強くて、山中湖1周のマラソンでは優勝経験があるので、もしかしたらそちらの記録が残っていたりして。バック科に属していて、同期のサオ(星野堅一君)とは強力なライバル関係にありました。

ということで、ここらで私を知っている人に近況報告をします。

2年半前に、26年勤めた某デベロッパーからリストラされ、子会社のリフォーム会社に出向しました。名前は東急アメニックスという会社です(営業のため、こちらは名前を出します)。

ご自身、ご親戚で家をリフォームしたい、修繕をしたいという人があれば是非ご連絡下さい。Tel03-3496-2909(ここは、後輩の人もしっかり読むように)

貧乏会社のため、土曜日ほとんど隔週でしか休めないくらい、こき使われています。もう少しした

ら窓際でゆっくりやろうかと思っていたのに残念です。

家では高2の娘の下に今度、生後4ヶ月のラブラドルが加わり散歩や糞尿の世話にてんてこまいという毎日で、しばらくはゆっくりできそうにありません。

○近況報告

1990年卒 後野和弘

みなさんこんにちは、(86年入学)です。大した話もできないので、自己紹介と近況を書きます。

水泳部では3年生のときに主将を務めさせて頂きました。大学卒業後は千葉大学の大学院修士課程に進み、その後オリンパス光学工業に勤めています。

昨年秋から東京工業大学の大学院博士課程に入学し、会社員と学生の二束のわらじをはいた忙しい毎日です。今年に入ってから海外に出張する機会もできて、英会話学校に通ったりと更に忙しさを増し、なかなかスポーツに割く時間を取れずにいます。そのおかげで、昔の逞しい筋肉美がお肉に隠れてしまいました。これではいけないと思い、最近、エアロバイクをこぎ始めました。

私の妻も水泳部のOGです。昨年までは妻もスポーツとは縁のない生活をしていたのですが、ダイエットのためとかでスポーツクラブに通い始め、最近では週に3回くらいは泳ぎにいらっているようです。現役のころより速いです。(←さすがにこれはウソです。でも実は、水泳のほかに空手も始めました。

By 妻) このところ葉泳会に参加できなかったのが今年はいきたいと思っています。

会員短信

～昨年の葉泳会戦返信ハガキから～

- ・平成11年度末を以て退職いたしました。水泳とは縁遠くなりましたがきわめて健康です。(37年卒 大木)
- ・卒業して30年になりますが、今はプカリプカリ浮いているだけとなりました。(46年卒 飯田)
- ・現在全校児童86名の小さな小学校で13名の5年生を教えています。水泳の方は児童たちや2人の娘たちとプールで泳ぐくらいで、体重の変化が気になる今日この頃です。(57年卒 塚本)
- ・川鉄病院整形外科勤務、スポーツ整形が専門です。現役の皆さん何かありましたらドウゾ。/ヤット幼稚園の送迎から開放され主婦らしい生活をはじめました。・9月から地元の公立(検見川小)で非常勤として働かせてもらいます(岩瀬夫人のお取りはからい Thank you)(59年卒 園田ご夫妻)
- ・相変わらずの毎日です。清一は仕事に追われる日々、由紀子はぼ～っとする日々です。(62年卒 加藤ご夫妻)
- ・2月に父親になりました。名実ともにオヤジです。(63年卒西ヶ谷)
- ・仕事と子育てのお手伝いに追われ、なかなか参加できずすみません。いつかは立派な50mプールを見に行きたいと思っているのですが。(2年卒 角田)
- ・今年に入り、自分が主催でマスターズのチームを結成し、練習を再開したので、来年はぜひ泳ぎたいと思います。(6年卒 伊東)
- ・体が流線型化してきています。(10年卒 田村)

※敬称略

役員会だより

12年度総会后、役員会は2回開かれました。例年、総会后しばらく休眠が続き、4月になると総会に向けて活動するパターンとなっています。13年度の総会に向けていくつかの議論がなされましたので、紹介します。

1 収入の確保について

葉泳会は会員の親睦と現役の援助を目的に活動していますが、その原資は葉泳会の会費となっています。12年度から、現役から送られてくる活動報告を有償化し、現役の負担を軽くしましたが、競技のエントリーフィーの高さは相変わらずで、一層の援助が必要となっています。会費の確保が何よりも望まれています。そのためには①会費を値上げする ②より多くの会員に会費を払ってもらう ことが考えられます。

会費の値上げは非常に効果があるように思われますが、例えば現行2000円の会費を5000円にした場合、卒業直後の会員や会社からリタイアした会員が快く払えるだろうか、という問題が出てきます。実は多くの会員が、自分のフトコロと相談し、2口以上の会費を納入している実態があり(12年度は1人平均4,800円の納入)、会費の値上げをしてもキリのいい数字で納入するため、必ずしも大幅な増収にはならないともいえます。

そこで、役員会では、会費の値上げは、今後の収入の推移を見守り、より多くの会員に会費を払ってもらう努力をすることになりました。会員の皆さん、会費の納入を忘れないでくださいね。

2 電子メールの活用について

現在、葉泳会会員への連絡方法は、郵送を基本に行っています。郵送だと、郵送料や印刷代がかかることや、伝達に手間と時間がかかるなどの改善すべき問題があります。昨今のインターネットの普及は著しく、個人のEメールアドレスを持っている人が多くなって来ています。会社勤務だと半ば強制的にEメールアドレスを持たされているという実態もあります。そこで、会員への情報伝達方法を徐々に電子メールに切り替えたかどうか、という議論がなされました。Eメールアドレスは、住所変更があっても確実に情報が届きます。

結論からいうと、全員がEメールアドレスを持っていない現状では直ちに連絡方法を電子メールに切り替えることはできないが、徐々に基盤を作っていくということになりました。また、葉泳会でホームページを持てば、会員への連絡も徹底するという意見も出ました。

3 活動報告有償化の効果について

平成12年度の会費納入者は126人(60万3千円)となり、前年度比較で65人(16万7千円)多くなりました。活動報告代は11年度まで現役に渡していませんでしたので、有償化によって16万円の増収が確実にもたらされたこととなります。それに、なによりも、納入会員が倍増しました。活動報告の有償化は、当初期待した効果を確実にもたらしたといえそうです。

13年度においても、活動報告の有償頒布を継続し、会費の確保に努めることといたしました。

会費納入のお願い

会費は葉泳会の活動になくてはならないものです。現役の援助のためにも、会費の納入をお願いします。また、現役から送られてきた活動報告を今年も有償とします。会費の納入は以下に従ってお願いいたします。

1 納入金

会費 1口2000円 (何口でも可)
 活動報告代 1000円
 合計 3000円
 (くどいようですが、2口の場合は5000円)

2 納入先

(1) 銀行振込の場合

受取人 千葉大学葉泳会
 千葉興業銀行 千葉支店
 普通預金 0187411

(2) 郵送の場合

(略)

今田哲司 宛

葉泳会連絡網

服部 哲士	34年卒	鈴木 明
	35年卒	高柳 弘泰
	36年卒	塩沢 健児
	37年卒	都築 直樹
	38年卒	桑原 章輔
今田 哲司	39年卒	小竹 敏雄
	40年卒	村山 勇六
鈴木 正雄	41年卒	小管 昭
	42年卒	荻原 洋章
	43年卒	深田 一弘
西本 好男	44年卒	佐藤 弘
	45年卒	多田 昌宏
	46年卒	森田 恒世
	47年卒	鷹野 忠洋
堀 理津子	48年卒	谷口 徹
	49年卒	原田 忠禮
	50年卒	石崎 弘文
賀来 宏和	51年卒	仲 徹
	52年卒	大野 亮
長 博	53年卒	大橋 泰久
	54年卒	山貝 広海
	55年卒	常岡 誠
	56年卒	本多 信三
岩瀬 義行	57年卒	小沢 修
	58年卒	岩瀬 義行
佐藤 知史	59年卒	菊井 伸介
	60年卒	濱 浩一
北村 伸哉	61年卒	原田 文明
	62年卒	加藤 清一
品川 史彦	63年卒	品川 史彦
	元年卒	池内 義宏
	2年卒	後野 和弘
池内 義宏	3年卒	尾上 健二
	4年卒	池田 明
	5年卒	柏木健一郎
飯沼 卓也	6年卒	熊谷 正明
	7年卒	岩佐 崇史
柏木健一郎	8年卒	影井研一郎
	9年卒	池田 理
林 新太郎	10年卒	前島 順
	11年卒	金指 圭洋
金指 圭洋	12年卒	高橋 和也
	13年卒	渡邊 義弘

※葉泳会の連絡は、上記の方をキーパーソンとして郵便・電話で行います。ご協力をお願いします

名簿記載事項の追加

このたび、会員への連絡にEメールを積極的に活用することになりました。メールアドレスをお持ちの場合は、下記名簿係までメールでご連絡ください。

葉泳会連絡先

会長 川口俊治 (略)
 理事長 森田恒世 (略)
 名簿係 鈴木正雄 (略)

住所不明者

以下の方々の住所が不明です。ご存じの方は名簿係までお知らせください。

卒年	会員 (敬称略)
36年	大崎
39年	佐藤, 安原
40年	水野
41年	田中
44年	川辺
51年	岡本, 田中
54年	目沢
58年	久住
60年	伊関, 白井
元年	沼田, 山崎
7年	古屋

千葉大水泳部ホームページ

現役部員がホームページを開設しています。一度覗いて見てみてください。

<http://www29.freeweb.ne.jp/sports/chibadai/index.htm>

～編集後記～

今年も、葉泳会通信 (=葉泳会総会) の季節となりました。

通信の作成にあたり、多くの (といっても4人) の方から投稿をいただきました。4人のほとんどが、執筆依頼の前に原稿をいただきました (ということは、執筆依頼をした人はあまり投稿していない・・・?)。

☆ ☆ ☆ ☆

特に私が敬愛していた中川 (旧姓上野) 先輩に至っては、昨年秋に投稿をいただき、第2号の発刊まで、机の奥に大切に保管していました。中川先輩に大感謝です。

☆ ☆ ☆ ☆

ということで、来年3号の発行に向けて、投稿をお願いいたします。できれば、打ち込みの手間が省ける電子メールの添付ファイルをお願いします。

☆ ☆ ☆ ☆

今回村山さん (40年卒) に投稿依頼をしたところ、奥様から以下の手紙が届きました。

「先だって第2号にあたっての寄稿のお願いをいただきましたが、主人はただ今入院中のため、今回はとても無理と存じますので、ご連絡させていただきます。主人談『病気で長い闘いに入っています。いつもご苦労様です』どうぞ宜しくお願いいたします。」

村山先輩の早期回復を祈念いたします。(鈴木 記)

